

## 1. 調査報告概要表

作成日 平成20年11月24日

## 【評価実施概要】

事業所番号	3472501513
法人名	社会福祉法人 成寿会
事業所名	グループホーム 田口
所在地	広島県東広島市西條町田口東子2729-1 (電話) 082-425-5757
評価機関名	特定非営利活動法人 医療福祉近代化プロジェクト
所在地	広島市安佐北区口田南4-46-9
訪問調査日	平成20年11月20日

## 【情報提供票より】20年10月24日事業所記入)

## (1)組織概要

開設年月日	平成 17 年 8 月 1 日
ユニット数	2 ユニット
職員数	12 人
利用定員数計	18 人
常勤	10 人
非常勤	2 人
常勤換算	9 人

## (2)建物概要

建物構造	鉄骨ALC 造り
	3階建ての 2階 ~ 3階部分

## (3)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	54,000 円	その他の経費(月額)	21,000 円	
敷金	有( 円)	無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有( 円)	有りの場合 償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	300 円	昼食	500 円
	夕食	400 円	おやつ	円
	または1日当たり 円			

## (4)利用者の概要(10月1日現在)

利用者人数	18 名	男性	2 名	女性	16 名
要介護1	2 名	要介護2	7 名		
要介護3	5 名	要介護4	3 名		
要介護5	10月1日現在) 名	要支援2	名		
年齢	平均 84.6 歳	最低	57 歳	最高	100 歳

## (5)協力医療機関

協力医療機関名	下山記念クリニック 西條中央病院 中前外科 宗近歯科
---------	----------------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

グループホーム田口は交通量がかなり多いメイン道路が近距離にありますが、建物の防音は保たれ、2～3階にある居室の窓からの眺望は田園風景が広がり、入居者の集いの場所である食堂や居間は広さが十分とられ、穏やかな環境が保たれています。開設以来熱意をもってホームの運営に努められている管理者と当初より共に協力して今日に至っている職員のチームワークは良好で、入居者は落ち着いた雰囲気の中で緩やかに支援されています。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の改善課題である地域との交流について、推進する努力をされているが今一步の具体化が望まれます。市役所や地域包括支援センター等に相談されたり、町内会や近隣の老人会等への交流の働きかけが望まれます。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	自己評価の項目を現状の施設サービスに照合されながら反省点を認識され、サービスの向上に繋がられている。外部評価においても、問題点を共有されよりよいサービスへの機会と捉えられている。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議の議題が定例的になりがちである。運営推進会議の議題からも地域交流が求められ、町内会長や老人会長等の地域各方面の代表者が参加された、議題豊富な会議に進展されることが今後期待されます。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	家族よりの相談や意見交換は面会時や電話で其の都度行われているが、書面で個別に定期的に通知は行われていない。信頼関係を維持してゆく上にも、請求書送付時等を利用され、月に1回生活の情報や健康状態の報告を送られる事が望まれます。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	現在交流されている民生委員や地域包括支援センター、入居者が利用されている近隣の理髪店等より地域への交流の糸口を作られるのも一策です。又交流館を地域に利用の提供をされたり、町内会に加入することで地域の情報が受けやすくなり、施設として地域貢献が見い出せると共に、入居者が徘徊された時には搜索の協力も得られると期待されます。

## 2. 調査報告書

(  部分は重点項目です )

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	( 印 )	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
1. 理念と共有					
		地域密着型サービスとしての理念			
1	1	地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	ホームの目標として「家庭的な雰囲気の中でその人らしく、安心して生活を送っていただくよう支援いたします」と各階の玄関に示されている		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念の骨子は日々の生活の支援に十分に生かされている		理念の実践が再認識されるためにも、職員が複数で揃って唱和されることが望まれます
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	散歩や買い物に出かけた時は近隣の方と挨拶を交わしている、又地域にある散髪屋さんとは利用することで親しく交流している。地域の行事に可能であれば参加している		地区の町内会長や老人会長等に働きかけをされ、地域との交流を進展されることが期待されます
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	評価の意義を十分に理解され、日常の支援業務の注意点とされて改善に取り組まれている		
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	日常のサービスの状況や行事の立案実行等を運営推進会議の議題として意見を求めているが、会議は定期的になり勝ちである、市職員が毎回出席して、参考意見や説明等され役立っている		地域密着型の施設としても運営推進会議に地域町内会よりの出席があり地域の情報が得られることが期待されます

グループホーム 田口

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市役所や地域包括支援センターとはよく連絡が取れ、質問や説明に応じてもらえ、サービスの向上に役立たせている		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	面会時や電話連絡で度々連絡はとれているが、定期的に書面には行っていない、特に必要な時や写真などの送付時に書面にて連絡をしている		1か月に一回請求書送付時等に入居者個別に生活状況や健康状態の報告をされることで施設と家族との信頼関係医が継続される
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	苦情窓口が設置され早急に改善策を立てるように努めている、苦情時の家族との話し合いの経過やヒヤリハット時の処理状況等の記録簿の整備がされ、改善に役立たせている		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	開設当初よりの職員が多数で異動は少なく、新しい職員には入居者が自然になじめるよう、先輩職員が十分にホローをしている		
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	月1回近隣の法人内(成寿園)の施設職員が交流館に集い研修会や連絡会議を行っている。最近では外部への研修には参加していない		認知症やグループホームに関する専門的な研修等に参加の希望が職員から寄せられた
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	法人内でのグループホームとの交流は持たれているが、近隣にグループホームが少ないとの理由もあり、交流は行われていない		行政や地域包括支援センター等のアドバイスを求めながら、交流の機会を作られることを期待します

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	( 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>本人と家族と再三の話し合いを行った上で本人の納得を得て入居されている</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>入居前の生活歴をもとに話題や過ごし方を展開し、生活の中で職員は聞く立場や教わる役になっている。入居者が語られる話題が職員を勇気付けることもあり、職員の遣り甲斐にもなっている</p>		
<b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>連絡簿や口頭での引き継ぎをもとに職員全員で個々の入居者の状況を共有し、入居者の意向を見逃さないように努め、本人の要望に沿うようにしている</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>入居者個人個人に関わる数名の職員が参加するカンファレンスが開かれ、家族の意見を加えながら、介護計画書を作成している</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>3か月に一回の見直しは実行され、変化のある時は即時家族との話し合いを行い、見直した介護計画を作成している</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	1階にあるデイサービスには時々参加される方もある、法人本部より1か月に1回エステ及びリフレクソロジー(足裏健康法)が派遣され、入居者全員が無料で受けられ楽しみな時間となっている		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居時に本人家族と相談の上、90パーセントの方がホームの協力医を掛かり付け医にされ1か月に2回の往診を受けている、その他の方は職員が同行して受診をしている。歯科はホームの隣が協力医なので職員同行で受診をしている		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	日常生活の中での観察を重点にして早い段階で家族やかかりつけ医に相談をしているが、重度化について現段階では明確な取り決めは行っていない		高齢化に伴い重度化は避けられない点もあり、早期に本人や家族との話し合いやホームの方針を説明されることが望まれる
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	個人的な記録簿は職員室のロッカーに施錠して保管している。トイレ誘導は寄り添うという行動で声かけされ確実に行う努力がされ、昼間はオムツの使用をしない支援をしている。個人的にはストレスを早目に察知して個室で職員と穏やかな対話をすることもある		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	入居者本位の生活に「職員が合わず」ようにしているがどのように過ごしてよいか解らない入居者もあり、職員が寄り添ってぬりえ、習字、簡単な手芸等をする事で楽しみの時間となっている。針仕事で雑巾を作られる方もある		

グループホーム 田口

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
部					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事の献立は栄養重視の上から法人本部の管理栄養士より指示されるもので、調理、配膳、後片づけを作業の出来る入居者と職員で行っている、台所内の作業を自分の仕事としている入居者もある		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴は入居者の希望する時間にいつでもできる、毎日入浴する方や職員が誘導することでやっと入浴を認識し入られる方もある。車いすの方で立ち上がり、立位共に自力では困難な方のみ一階の特浴を利用している		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	ホーム内での洗濯、調理、後片付け等自分の仕事のように進んで行く入居者もある、職員に昔の事を話すのを楽しみにされている方もあり、廊下を絶えず徘徊している方もにこやかな表情があり、日常生活は緩やかな雰囲気 が保たれている		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	希望を聞きながら月間を通して平均になるよう数人づつを近い場所にある温泉施設やリング狩りに案内して喜ばれている。衣替え時の衣類、個人的な必需品、希望されるおやつ等の買い物と一緒に出かけている		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	交通量の多い道路が近く、ホームが建物の2～3階にある為、転落の危険を回避するため玄関は施錠されているとの説明がされた		玄関の扉は心和む和式の格子戸であり民家の雰囲気がある、何かの工夫を取り入れてこの場所を解放的に扱われると、入居者の心の解放感が得られると期待されます(1例 センサーや優しい音のチャイム等)
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	一階のデイスサービス施設と協働で1か月に1回火災避難訓練を行い消防署に届け出ている		自主的継続的に訓練が実行されていることは高く評価されますが時々消防署に指導を要請されることで専門的知識や地域との防災の連携を作る機会が得られると期待されます

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	( 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事量、水分量のチェック表を克明に記入し申し送り がされ個人個人の健康状態の把握の基となっている		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	当施設の独自の習わしとなっているが、午前10時には 仏教のお経が居間に流れ、殆どの方が唱和されて穏 やかな雰囲気となっている。南向きの窓からの眺望は のどかな田園風景であり食堂や居間は広めで、入居者 はソファーで日向ぼっこの如くゆっくり寛がれている		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	ベッドはレンタル品か又は自分の物でありその他に自 宅で使用されていた物入れ等を持ち込まれている、備 え付けで大型のロッカーは収納が多様で利便性に優 れている様子で、私物を多く持ち込まれていない方も ある		大型ロッカーの利用で持ち込み家具が少なく、部屋の空 間は広めになっている、壁などに季節の絵や自分たちで 作られた折り紙などで装飾され自室で過ごす時間も温か さや楽しさの雰囲気が作られるよう期待します